

令和5年度

仙台市自動車運送事業会計
決算説明資料

- 1 決算の概況
- 2 事業実績表
- 3 予算決算比較表
- 4 建設改良事業の概要

仙台市交通局

1 決算の概況

本年度の自動車運送事業は、乗車料収入が新型コロナウイルス感染症拡大以前の9割程度の回復に留まる厳しい経営状況のなか、「仙台市交通事業経営計画」の4つの戦略「安全・安心の推進」、「快適なお客さまサービスの提供」、「まちづくりへの貢献」、「持続可能な経営の確保」に基づき、各種取組みを進めてまいりました。

安全運行の確保の取組みとして、経験年数の短い乗務員に対する添乗指導及び運転技術等を乗務員同士が互いに確認、共有する路上運転研修を継続し、更なる安全意識の向上に努めました。また、施設設備の計画的な維持更新の取組みとして、安定的な稼働維持を目的としたIC乗車券バスシステム車載機の更新を進めました。

利用しやすい環境整備の取組みとして、バス待ち環境の向上のため、バス停留所上屋や接近表示器等の設置を継続して行ったほか、バス車両のLED行先表示器について、より視認性に優れた白色LEDへの更新を継続して行いました。また、バリアフリー化の推進及び環境対策として、低公害ノンステップバスを、中古車を含めて32両導入しました。

公共交通の利用促進の取組みとして、「全国都市緑化仙台フェア」の開催に合わせ、「仙台MaaS」にて各会場を快適に周遊できる一日乗車券を販売したほか、新たな学生フリーパス制度の導入に向けてシステム改修に着手しました。

経営の健全化の取組みとして、令和5年4月ダイヤ改正において需要動向に応じた便数調整を実施するとともに、バス運転手不足の課題や、「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」の改正への確実な対応が求められていること等を考慮し、更なる運行の効率化を目指して、令和6年4月からの便数調整に向けた準備を進めました。また、経営計画上の収支見通しと現状との乖離等を踏まえ、「仙台市交通事業経営検討委員会」を設置し、計画の見直しに着手しました。

このような状況のなか、乗客数は33,943千人（1日平均92,741人）と前年度に比較して2,022千人、6.3パーセントの増となり、乗車料収入（消費税及び地方消費税抜き）は59億3千8百万円（敬老乗車証負担金及びふれあい乗車証負担金を含む。）と前年度に比較して4億2千9百万円、7.8パーセントの増となりました。この結果、収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）においては7億8千万円の純損失となり、当年度未処理欠損金は83億1千5百万円となっております。

生産年齢人口の減少に加えコロナ禍の影響による行動変容が進むなか、物価上昇に伴う経費の増嵩や、特別減収対策企業債の償還負担の増加もあいまって、一層厳しい経営環境が見込まれますが、今後も市民のみなさまの身近な公共交通機関としての役割を果たせるよう、経営計画に基づく各種取組みを推進するとともに、経営環境の変化も踏まえた計画の見直しを進め、安全・安心を最優先とした持続可能な経営を目指してまいります。

2 事業実績表

区 分	年 度	単位	令和5年度 (C)	令和4年度 (D)	対 前 年 度 比 較	
					増減(△減) (C)-(D)	比 率 (C)/(D)%
営 業 キ ロ		km	565.1	563.3	1.8	100.3
在 籍 車 両		両	466	466	0	100.0
年間走行キロメートル		km	15,934,469	16,036,619	△ 102,150	99.4
乗 客 数	定 期 外 (A)	人	22,145,368	21,037,159	1,108,209	105.3
	定 期	人	11,797,860	10,884,120	913,740	108.4
	計 (B)	人	33,943,228	31,921,279	2,021,949	106.3
	一 日 当 り	人	92,741	87,456	5,285	106.0
乗車料収入	定 期 外	千円	4,493,967	4,179,014	314,953	107.5
	定 期	千円	1,443,547	1,329,560	113,987	108.6
	計	千円	5,937,514	5,508,574	428,940	107.8
	一 日 当 り	千円	16,223	15,092	1,131	107.5
職 員 数 (管 理 者 除 く)		人	(249)	(239)	(10)	104.2
		人	348	338	10	103.0
輸送人員定期外比率 (A)/(B)		%	65.2	65.9	△ 0.7	—

(注) 1 乗車料収入の金額は、消費税及び地方消費税抜きである。

2 職員数の()は、乗務員の数を示す。

3 予算決算比較表

(収益の収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	令和5年度予算額				令和5年度 決算額 (B)	増減額 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額 (△減)	合 計 (A)		
自動車運送事業収益	9,570,634	34,714	0	9,605,348	9,896,406	291,058
営業収益	6,368,636	0	0	6,368,636	6,729,015	360,379
運送収益	6,038,817	0	0	6,038,817	6,393,649	354,832
運送雑収益	329,819	0	0	329,819	335,366	5,547
営業外収益	3,201,988	34,714	0	3,236,702	3,166,511	△ 70,191
受取利息及び配当金	9	0	0	9	373	364
他会計補助金	2,964,110	56,826	0	3,020,936	3,026,802	5,866
国庫補助金	0	6,144	0	6,144	6,144	0
消費税及び地方消費税還付金	185,873	△ 28,256	0	157,617	59,911	△ 97,706
長期前受金戻入	36,407	0	0	36,407	38,918	2,511
雑収益	15,589	0	0	15,589	34,363	18,774
特別利益	10	0	0	10	880	870
過年度損益修正益	10	0	0	10	880	870
自動車運送事業費用	11,278,428	△ 246,376	0	11,032,052	10,536,103	△ 495,949
営業費用	11,184,200	△ 246,376	0	10,937,824	10,523,664	△ 414,160
人件費	4,180,312	△ 165,376	0	4,014,936	3,855,313	△ 159,623
経費	6,180,315	△ 81,000	0	6,099,315	5,906,627	△ 192,688
減価償却費	823,573	0	0	823,573	761,724	△ 61,849
営業外費用	44,218	0	△ 1,664	42,554	10,765	△ 31,789
支払利息及び企業債取扱諸費	41,453	0	△ 1,664	39,789	9,193	△ 30,596
雑支出	2,765	0	0	2,765	1,572	△ 1,193
特別損失	10	0	1,664	1,674	1,674	0
過年度損益修正損	10	0	1,664	1,674	1,674	0
予備費	50,000	0	0	50,000	0	△ 50,000
当年度純損益 (税込み)	△ 1,707,794	281,090	-	△ 1,426,704	△ 639,697	787,007
当年度純損益 (税抜き)	△ 1,920,124	298,814	-	△ 1,621,310	△ 780,003	841,307
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 7,535,377	0	-	△ 7,535,377	△ 7,535,377	0
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 9,455,501	298,814	-	△ 9,156,687	△ 8,315,380	841,307

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(資本的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	令 和 5 年 度 予 算 額					令和5年度 決 算 額 (B)	翌 年 度 繰 越 額 (C)	増 減 額 (△ 減) (B)+(C)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額	繰越額	合 計 (A)			
自動車運送事業資本的収入	2,558,697	△ 195,000	0	6,000	2,369,697	1,714,776	554,000	△ 100,921
企業債	2,321,000	△ 195,000	0	6,000	2,132,000	1,536,000	554,000	△ 42,000
出資金	171,000	0	0	0	171,000	171,000	0	0
他会計補助金	29,437	0	0	0	29,437	176	0	△ 29,261
県補助金	8,000	0	0	0	8,000	7,600	0	△ 400
国庫補助金	29,260	0	0	0	29,260	0	0	△ 29,260
自動車運送事業資本的支出	3,421,743	△ 195,319	0	6,654	3,233,078	2,539,251	554,431	△ 139,396
建設改良費	2,396,458	△ 195,319	0	6,654	2,207,793	1,544,764	554,431	△ 108,598
企業債償還金	993,275	0	0	0	993,275	993,273	0	△ 2
投資	2,000	0	0	0	2,000	1,214	0	△ 786
その他資本的支出	10	0	0	0	10	0	0	△ 10
予備費	30,000	0	0	0	30,000	0	0	△ 30,000
差 引	△ 863,046	319	0	△ 654	△ 863,381	△ 824,475	△ 431	38,475

補てん財源	△ 329,571	240,585	12,567	605	△ 75,814	584,776	50,403	710,993
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	211,798	△ 17,755	0	605	194,648	139,725	50,403	△ 4,520
損益勘定留保資金	1,595,869	△ 40,474	12,567	0	1,567,962	1,442,168	0	△ 125,794
当年度純損益	△ 1,920,124	298,814	0	0	△ 1,621,310	△ 780,003	0	841,307
前年度繰越金	△ 217,114	0	0	0	△ 217,114	△ 217,114	0	0
特別減収対策企業債	800,000	0	0	0	800,000	200,000	0	△ 600,000
当年度末資金剰余額	△ 392,617	240,904	12,567	△ 49	△ 139,195	△ 39,699	49,972	149,468

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

○資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (※1) (a)	事業規模 (※2) (b)	資金不足比率 (a)/(b)
39,699	6,253,681	0.6

※1 資金不足額については、解消可能資金不足額1,597,613千円を控除した額である。

※2 事業規模＝営業収益－受託工事収益（消費税及び地方消費税抜き）

4 建設改良事業の概要

(単位：千円)

科 目	令和5年度 事業費	主たる事業
建 物	9,208	バス停留所整備
車 両	715,474	ノンステップバス購入 28両
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	804,436	I C乗車券バスシステム車載機更新
構 築 物	15,197	給油所床集水溝改修
その他無形固定資産	449	遺失物管理システム改修
計	1,544,764	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。